

水系2液超耐候・超低汚染型変性無機塗料（艶消タイプ）

ダイヤスーパーセラニ G4

水系2液超耐候・超低汚染型変性無機塗料

艶消
タイプ

F☆☆☆☆

ダイヤスーパーセラニ G4

艶消仕上

可とう性

超耐候性

超低汚染性

透湿性

防カビ・防藻性

2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイフレックスは
日本シーカ株式会社に統合され、新たにシーカ・ジャパン株式会社
としてスタートいたしました。

製品・工法に関するお問い合わせは
ホームページのお問い合わせフォームよりお願い申し上げます。
<https://jpn.sika.com/ja/system/contact-us.html#construction>



25.10月現在/25.10.1.500 SJ

シーカ・ジャパン株式会社

東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F TEL. 03-6434-7291

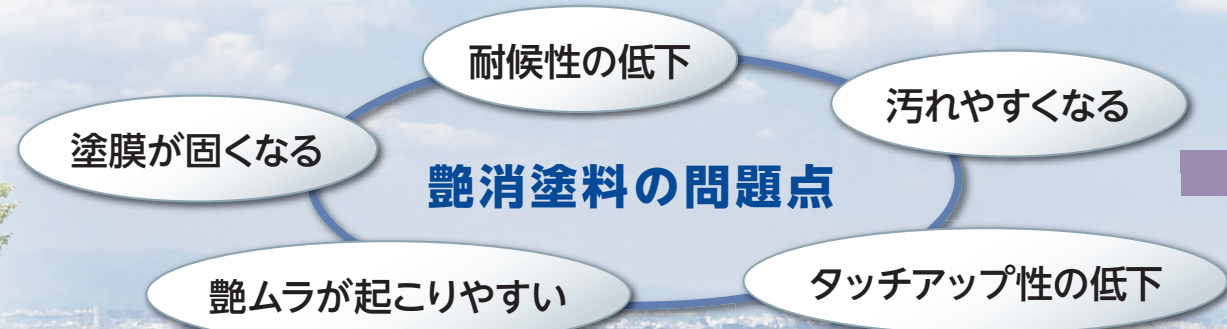
BUILDING TRUST



BUILDING TRUST



一般的な艶消塗料の問題点（艶有塗料との比較）



ダイヤスーパーセラN G4 の優れた特長により
艶消塗料の問題点を大幅に改善しました！

艶消塗料 に 当社独自の 無機の技術 を導入しました。

新技術 無機複合コアシェル構造

柔軟性

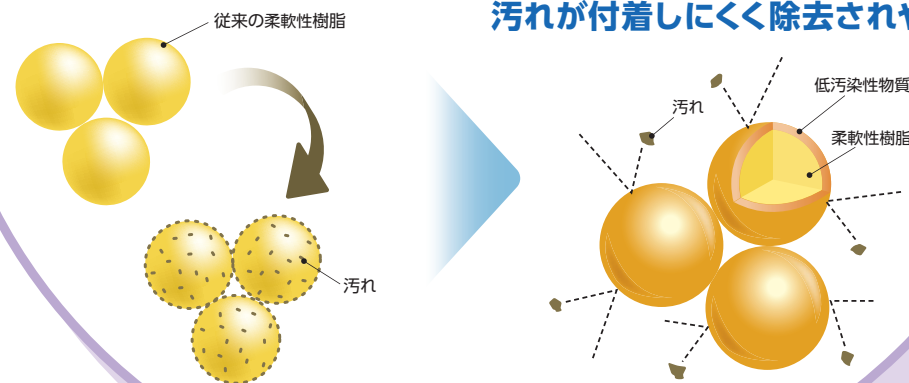
超低汚染性

従来は『柔軟性』と『低汚染性』は相反する性能でしたが
無機複合コアシェル構造 により機能兼備を実現しました。

柔軟性が高い樹脂は
汚れが付着しやすい

柔軟性樹脂の表面を低汚染性物質で
コーティングすることにより親水性が高まり

汚れが付着しにくく除去されやすい



新技術
無機複合コアシェル構造

特長
1

艶消仕上

鏡面光沢度4の艶により 上品な仕上りを演出します。

風景と調和する高級感のある仕上りが特長です。 ※当社の基準では鏡面光沢度10以下を艶消塗料としています。

Point!

落ち着いたあるナチュラルな仕上りを愉しみたい方にお勧めです。

特長
2

可とう性

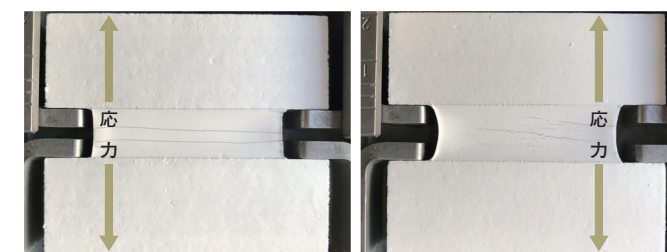
可とう性に優れた塗膜によりシーリング上に施工した場合の
ひび割れリスクを軽減します。

柔らかいシーリングの上に塗られた塗膜は下地の動きによりひび割れが発生しやすい状況にあります。ダイヤスーパーセラN G4は艶消塗料でありながら可とう性に優れた塗膜です。

Point!

シーリング上に施工した場合、従来の艶消塗料に比べ
塗膜のひび割れを軽減することができます。

伸長時ひび割れ試験



従来の水性無機塗料（艶消）

スーパーセラN G4

当社製品名	伸び率
スーパーセラN G4	35%
水性無機塗料（艶消）	11%

当社比

※弊社シーリング材での試験による

特長
3

超耐候性

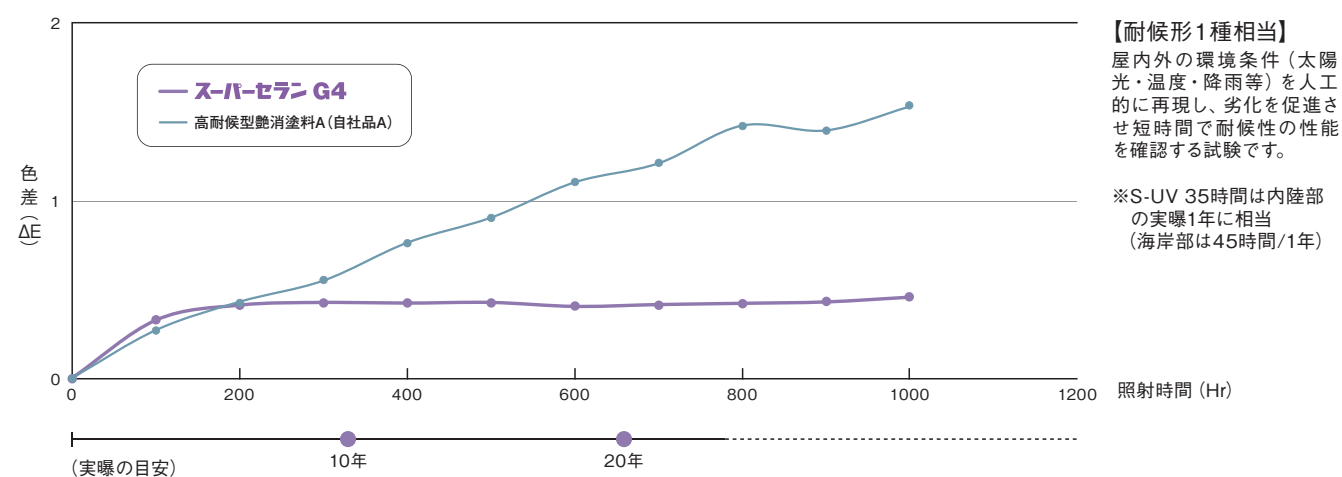
変性無機塗料の持つ最大の特長、優れた耐候性が建物の美観を長期にわたり維持し、保護します。

蓄熱性の高い部材は塗料の劣化を早めますので特に耐候性の高い塗料を推奨します。

Point!

艶消塗料でありながら耐候性に優れ、変色しにくい塗膜です。

艶消塗料促進耐候性試験 S-UV



特長
4

超低汚染性

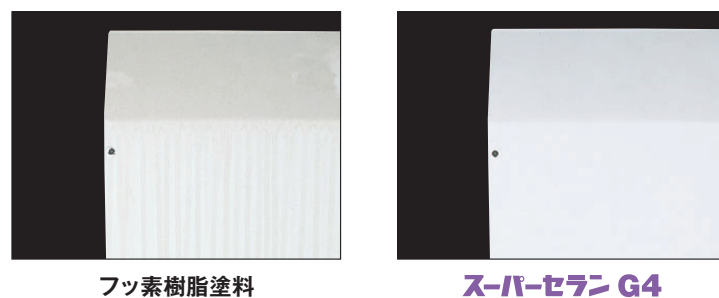
親水性の高い無機の塗膜が汚染物質を寄せ付けず、雨水で汚れを落とす特性を持ちます。

無機の塗膜により、親水性の向上（雨水で汚れが落ちやすくなる）と帯電性の低下（静電気を帯びにくくすることで埃を引き寄せにくくする）を実現しました。

Point!

可とう性の塗料でありながらフッ素樹脂塗料をしのぐ超低汚染性を実現しました。
〔従来の変性無機塗料（艶消）と同レベル〕

汚染性試験



特長
5

透湿性

各種上塗材の中では最高クラスの透湿性を発揮します。

透湿性の高い塗料は、雨などの水滴は通さずに、水蒸気を逃がす性質を持ちます。この性質により、熱膨れの原因となる水分を効率的に排出することができます。

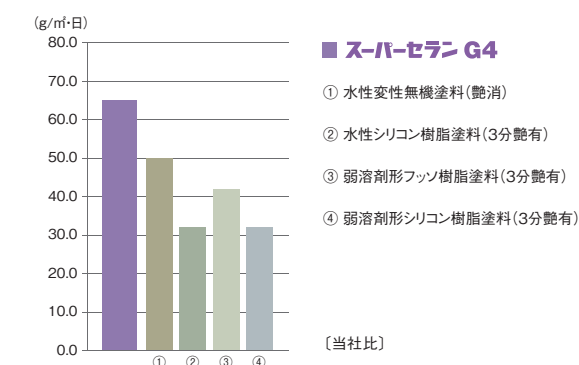
※ 水滴 … 直径100～300μm 水蒸気 … 直径0.0004μm

Point!

窯業系サイディングやALCパネルなどの蓄熱性の高い部材を用いた建物の塗替えに最適です。



JIS Z 0208 透湿度試験結果 (A法: 25℃90%による)

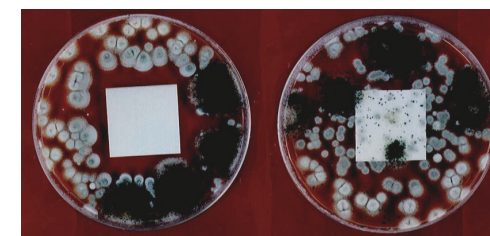


特長
6

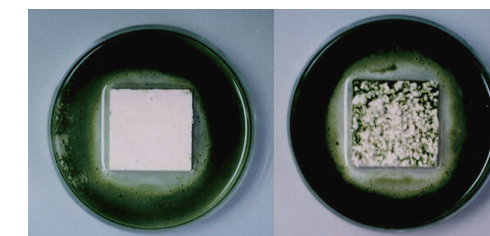
防カビ・防藻性

防カビ・防藻材の添加により、カビや藻の発生を抑制します。

防カビ試験 (JIS Z 2911)



防藻試験



標準仕様

工程		製品名	調査割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工器具
						工程内	工程間	
1	素地調整	[新築] 各下地に対して、標準仕様書に基づいた処置を行って下さい。 [改修] 各改修工事仕様に基づいて、劣化部分のケレン、補修、汚れの除去などを行って下さい。						
2	下塗材	ダイヤワイドシーラー 無希釈	15kg	$0.1 \sim 0.15 \text{ kg/m}^2$ $100 \sim 150 \text{ m}^2/\text{缶}$	1	—	2時間以上	中毛ローラー 刷毛、エアレス
3	上塗材	ダイヤスーパーセランG4 A液 B液 清 水 刷毛・ローラー エアレス	16kg 1kg $0 \sim 0.8 \frac{\text{リットル}}{\text{セット}}$ $0.5 \sim 1.2 \frac{\text{リットル}}{\text{セット}}$	$0.2 \sim 0.3 \text{ kg/m}^2$ $57 \sim 85 \text{ m}^2/\text{セット}$	2	2時間以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス

※乾燥時間は、標準状態（23℃、50%RH）での時間を示します。
 ※シリコン、フッ素樹脂塗料、無機塗料、光触媒などの下地は別途お問い合わせ下さい。
 ※既存塗膜の形状や素材、塗装方法、環境などによって所要量が増減することがあります。

塗替え仕様（窯業系サイディング下地 推奨仕様）

工程		製品名	調査割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工器具
						工程内	工程間	
1	素地調整	各改修工事仕様に基づいて、劣化部分のケレン、補修、汚れの除去などを行って下さい。						
2	下塗材	ダイヤワイドシーラー 無希釈	15kg	0.1～0.15kg/㎡ 100～150㎡/缶	1	—	2時間 以上	中毛ローラー 刷毛、エアレス
3	上塗材	ダイヤスーパーセランG4 A液 B液 清 水 刷毛・ローラー エアレス	16kg 1kg 0～0.8 ^{リットル} 0.5～1.2 ^{リットル}	0.25～0.35kg/㎡ 49～68㎡/セット	2	2時間 以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス

※乾燥時間は、標準状態（23℃、50%RH）での時間を示します。
 ※シリコン、フッ素樹脂塗料、無機塗料、光触媒などの下地は別途お問い合わせ下さい。
 ※既存塗膜の形状や素材、塗装方法、環境などによって所要量が増減することがあります。

可使時間

気温	可使時間	塗装間隔時間(工程内)
5～15℃	10時間以内	4時間～7日
15～25℃	8時間以内	2時間～7日
25～35℃	6時間以内	2時間～7日

適用下地

●コンクリート面 ●モルタル面 ●ALC面
●窯業系サイディングボード面及び各種塗膜面

〔シリコン・フッソ樹脂塗料、無機塗料、光触媒などの下地は別途お問い合わせ下さい。〕

塗替え仕様 (ALC下地 推奨仕様)

工程		製品名	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工器具
						工程内	工程間	
1	素地調整	各改修工事仕様に基づいて、劣化部分のケレン、補修、汚れの除去などを行って下さい。						
2	下塗材	ダイヤセラ・トーチツプラス 清 水	16kg 1.6～2.4 ^{リットル}	0.3～0.5kg／㎡ 32～53㎡／缶	1	—	5時間以上	中毛ローラー
	下塗材	ダイヤセラ・トーチツプラス 清 水	16kg 0.5～0.8 ^{リットル}	0.6～0.7kg／㎡ 22～26㎡／缶	1	—	16時間以上	多孔質ローラー
3	上塗材	ダイヤスーパーセランG4 A液 B液 清 水 刷毛・ローラー エアレス	16kg 1kg 0～0.8 ^{リットル} 0.5～1.2 ^{リットル}	0.25～0.35kg／㎡ 49～68㎡／セット	2	2時間以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス

※乾燥時間は、標準状態（23℃、50％RH）での時間を示します。 ※既存塗膜の形状や素材、塗装方法、環境などによって所要量が増減することがあります。
※シリコン、フッ樹脂脂塗料、無機塗料、光触媒などの下地は別途お問い合わせ下さい。
※既存塗膜の劣化が著しい場合やセメント系下地の場合は、ダイカゴンシーラーマイルドまたはダイワイドシーラーを塗布して下さい。

塗替え仕様 (コンクリート・モルタル下地 推奨仕様)

工程	製品名	調査割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工器具	
					工程内	工程間		
1	素地調整	各改修工事仕様に基づいて、劣化部分のケレン、補修、汚れの除去などを行って下さい。						
2	下塗材	ダイヤアクリスエポ 清 水	16kg 0.8～1.6 ^{リットル}	0.3～0.5kg／㎡ 32～53㎡／缶	1	—	16時間 以上	中毛ローラー
	下塗材	ダイヤアクリスエポ 清 水	16kg 0.4～1.0 ^{リットル}	0.8～1.0kg／㎡ 16～20㎡／缶	1	—	16時間 以上	多孔質ローラー
3	上塗材	ダイアスーパーセランG4 A液 B液 清 水 刷毛・ローラー エアレス	16kg 1kg 0～0.8 ^{リットル} 0.5～1.6 ^{リットル}	0.25～0.35kg／㎡ 49～68㎡／セット	2	2時間 以上	—	中毛ローラー 刷毛、エアレス

※乾燥時間は、標準状態（23℃、50%RH）での時間を示します。 ※既存塗膜の形状や素材、塗装方法、環境などによって所要量が増減することがあります。

※シリコン、フッ素樹脂塗料、無機塗料、光触媒などの下地は別途お問い合わせ下さい。

※既存塗膜の劣化が著しい場合やセメント系下地の場合は、ダイヤガンシーラーマイルドまたはダイヤワイドシーラーを塗布して下さい。

※ダイヤスーパーセラング4は「ダイヤアクセスフィラードンシー」及び防水複層塗材Eの上塗材には使用できません。

施工・保管上の注意点

【塗装面の調整(新設)】

- ① 床地に付着している塵、汚れ、油漏れ、レタンス等を完全に除去して下さい。
 - ② セメントラバーは、表面の含水率10％以上(pH14以下)になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間中は、夏期で1週間、冬期で2週間以上が必要です。コンクリート下地は、夏期で2週間、冬期で4週間以上乾燥が必要となります。
 - ③ 雨上り後では、均一に乾いてから施工して下さい。
 - ④ PCラバー、現場打ちコンクリートの場合
⑤ 1級板、木口、破損箇所、不陸などは、セメントフラー、セメンジャス#2000、セメンジャス#2500、リマール#70等の下地調整剤を均一に塗布して下さい。
 - ⑥ 2表面が露出たモルタル層がある場合は、レタンスを除去し、ダイカゴンシーラー又は、ダイシャシーラーをご使用して下さい。
 - ⑦ ALCパネルの場合はダイカゴンシーラーを塗布して下さい。
- 【塗装面の調整（改修）】**
- ① 足、防水、目地材の劣化、水漏れや予想される箇所については、事前に十分点検し適切な処置をして下さい。
 - ② 使用ラバーの経年により塗膜のひび割れ、剝離、ブリーチ等の異常を生じる場合があります。あらかじめ塗装仕様を確認して下さい。
 - ③ 現場環境の改修工事仕様に準じ劣化部分の補修や既存塗膜の処理（清掃、高圧水洗浄）を行って下さい。
 - ④ 断熱層が厚い場合は、取り除いてから施工して下さい。
 - ⑤ チョーキングは、サンダー、ワイヤブラシ等で行った後、高圧水洗浄で除去して下さい。
- 【材料の保管・管理】**
- ① 密着した材料は必ず密封し、直射日光や雨露を避けて保管して下さい。
 - ② 材料の保管は凍結・融凍を繰り返すような変質を避けるため、気温5～35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。使用期限は開封後1ヶ月以内です。変質の恐れがある場合は、廃棄して下さい。
 - ③ B液は湿気硬化性のため、使用後は必ず密封し、水分が浸入しないように保管して下さい。
 - ④ B液は溶剤物ですので、火災や換気には十分注意して保管して下さい。

① プラスや無極性などの電圧・電流処理がされている下地については、付着性が十分に発揮されないおそれがありますので、ご使用の場合には電圧・電流の両方に合わせてご使用ください。

② 可塑剤や染料・塗料類は被塗面に付着して、層間付着性の低下の原因となります。

③ 使用した器具類は必ず洗浄し、乾燥させて下地へ付着しないよう十分に乾燥させます。

④ 塗液と酸化色・白色の塗液、塗液と着色色が付着する場合があります。

⑤ 上地の吸込みにより彩色の劣化が発生する場合があります。

⑥ カラーと上地とを混合するとカラー化する恐れがありますので、容器・刷毛・ローラーなどの共用は避けてください。

⑦ 上地が乾燥するまで塗り重ねないでください。

⑧ 既作塗液の色が濃い場合、また既作塗液がメタムスの場合には高圧水洗洗にダイヤゴコラーまたはダイヤワイダーで劣化を防止して下さい。

⑨ 劣化は表面の劣化だけではなく、必ずしも下地の劣化も起こる可能性があります。手動で軽く攪拌しただけでは硬化不足の恐れがあります。

⑩ 小じり塗布の場合には、湿った面が生ずることがあります。すばやく電子天秤等を用い、重量上の配合割合を固定した上で、配合割合を誤らずに、乾燥・成膜・硬化後の表面の塗膜状態が劣化現象までにはなっていません。

⑪ 施工後、塗膜が乾燥するまで、雨・湿気などにより水分の影響を受ける状態が継続された場合、低劣化機能が発現しない場合があります。乾燥後に降雨・湿度、乾き過ぎる状態の場合は施工を避けて下さい。

⑫ 施工後、塗膜が乾燥するまで、紫外線などの光線に長時間照射された場合は劣化現象が現れます。

⑬ 施工部位において、乾燥性が十分に発揮されないケースがあります。雨・雪に降る、雨・雪に降る、湿度や斜度、水切りなど不安な面が広くなると乾燥の遅い下側面などは、低劣化機能が発現しない場合があります。

⑭ カラー・材料などによって含まれる可塑剤、溶剤、油剤、セメントなどが固着した場合は劣化現象が十分に発現しません。

⑮ 上地は塗布面を確保し均一に施工して下さい。塗布量が少なすぎる場合は低劣化機能が発現しない場合があります。

⑯ 塗布面の吸い込みが少なく乾燥が、下塗りなどにより吸い込みが多くなり、上塗が塗布面に浸透し込まないようして下塗り、表面に上塗が十分に確保されている場合には低劣化機能が発現しません。

⑰ A液とB液の混合割合で調整し、電動撹拌機を用いて十分に混合（2分以上）して下さい。

⑱ A液とB液の混合割合で調整し、電動撹拌機を用いて十分に混合（2分以上）して下さい。低劣化機能が発現しません。

⑲ タタキッパに使用する場合は、上塗のA液、B液の缶を斜めに傾け、沈降分離していないものを割合で計量し混合し、電動撹拌機を用いて十分に混合して使用して下さい。

⑳ A液とB液の混合割合が使用時間内に使用して下さい。可使用時間を超えて使用した場合、作業性や色・汚れ、劣化機能が発現しない場合があります。

㉑ スーパーペーストは、硬化時に多少の色変化や色づきが入る場合があります。

【安全衛生上の注意】

- ① 取扱いには、できるだけ皮膚を十分に洗い、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。
- ② 取扱い後は、手洗いやうがいが必要に行ってください。
- ③ 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- ④ 作業中・作業後は十分換気を行ってください。
- ⑤ 目・顔・喉・皮膚・衣類・水等には、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
- ⑥ 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- ⑦ 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- ⑧ 中身を吸い切った後廃棄して下さい。
- ⑨ 皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときには医師の診断を受けて下さい。
- ⑩ 臭い・蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

【その他】

- ①その他、詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせ下さい。
②施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認下さい。
③施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート(SDS)をご確認下さい。